

外科学(2)

Surgery2

1単位 4年(後期)

先山正二・准教授/大学院ヘルスバイオサイエンス研究部, 監崎孝一郎・講師/病院, 滝沢宏光・講師/病院, 山本洋太・助教/病院
鳥羽博明・助教/大学院ヘルスバイオサイエンス研究部, 中川靖士・助教/病院, 中川美砂子・医員/病院

【授業目的】 胸部・内分泌・腫瘍外科学(旧第2外科学)は専門分野として胸部外科, 内分泌外科, 消化器外科(食道)を受け持っている。よって, 胸部, 内分泌, 消化器などの各臓器の解剖, 生理機能, 組織病理を講義するとともに臨床における診断治療(主に手術について)も講義し, できるだけ歯学部の学生に興味のある内容を講義するよう努めている。

【授業形式】 講義

【授業方法】 講義

【授業場所】 金曜3時限 第4講義室

【授業テーマ】 [授業テーマ]

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【履修上の注意】 試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

【到達目標】 [目標]

【授業計画】

	大項目	内容	担当
1.	外科総論	消毒方法, 外科的処置	先山
2.	”	腫瘍学	監崎
3.	”	Surgical Stress	先山
4.	”	創傷治癒	中川靖士
5.	”	救急治療	”
6.	呼吸器	肺の発生, 解剖	監崎
7.	”	呼吸生理	先山
8.	”	肺の炎症性疾患	鳥羽
9.	”	肺癌の病理, 診断, 治療	監崎
10.	乳腺	乳癌の病理, 診断, 治療	中川美砂子
11.	甲状腺	甲状腺結節の病理, 診断, 治療	滝沢
12.	”	甲状腺機能亢進症の診断, 治療	”

13.	食道, 横隔膜	解剖, 生理	山本
14.	食道疾患	非腫瘍性疾患の診断, 治療	”
15.	”	食道癌の診断, 治療	”

【成績評価】 主に, 筆記試験を評価の対象としているが, 出席点も加味している。評価は筆記試験により行う。100点満点で60点以上のものを合格とする。

【再試験】 行う。

【教科書】 教科書: 「標準外科学」(医学書院 11版)とするが, 基本的には各担当講師に任せている。

【参考書】 [参考資料]

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217284>

【連絡先】 [連絡先]

Surgery2

1 unit 4th-year(2nd semester)

Shoji Sakiyama · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF HEALTH BIOSCIENCES, Koichiro Kenzaki · ASSOCIATE PROFESSOR / UNIVERSITY HOSPITAL, Hiromitsu Takizawa · ASSOCIATE PROFESSOR / UNIVERSITY HOSPITAL

Yota Yamamoto · ASSISTANT PROFESSOR / UNIVERSITY HOSPITAL, Hiroaki Toba · ASSISTANT PROFESSOR / INSTITUTE OF HEALTH BIOSCIENCES, Yasushi Nakagawa · ASSISTANT PROFESSOR / UNIVERSITY HOSPITAL

Misako Nakagawa · MEDICAL STAFF / UNIVERSITY HOSPITAL

Target) 胸部・内分泌・腫瘍外科学(旧第2外科学)は専門分野として胸部外科, 内分泌外科, 消化器外科(食道)を受け持っている。よって, 胸部, 内分泌, 消化器などの各臓器の解剖, 生理機能, 組織病理を講義するとともに臨床における診断治療(主に手術について)も講義し, できるだけ歯学部の学生に興味のある内容を講義するよう努めている。

Style) Lecture

Manner) 講義

Location) 金曜3時限 第4講義室

Theme) [授業テーマ]

Keyword) [キーワード]

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Notice) 試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

Goal) [目標]

Schedule)

	大項目	内容	担当
1.	外科総論	消毒方法, 外科的処置	先山
2.	”	腫瘍学	監崎
3.	”	Surgical Stress	先山
4.	”	創傷治癒	中川靖士
5.	”	救急治療	”
6.	呼吸器	肺の発生, 解剖	監崎
7.	”	呼吸生理	先山
8.	”	肺の炎症性疾患	鳥羽
9.	”	肺癌の病理, 診断, 治療	監崎
10.	乳腺	乳癌の病理, 診断, 治療	中川美砂子
11.	甲状腺	甲状腺結節の病理, 診断, 治療	滝沢

12.	”	甲状腺機能亢進症の診断, 治療	”
13.	食道, 横隔膜	解剖, 生理	山本
14.	食道疾患	非腫瘍性疾患の診断, 治療	”
15.	”	食道癌の診断, 治療	”

Evaluation Criteria) 主に, 筆記試験を評価の対象としているが, 出席点も加味している。評価は筆記試験により行う。100点満点で60点以上のものを合格とする。

Re-evaluation) 行う。

Textbook) 教科書: 「標準外科学」(医学書院11版)とするが, 基本的には各担当講師に任せている。

Reference) [参考資料]

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217284>

Contact) [連絡先]